
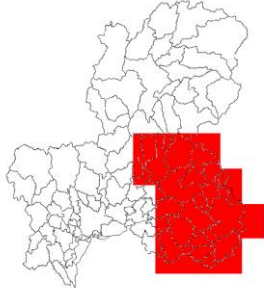


ヤチシャジン	<i>Adenophora palustris</i> Kom.	絶滅危惧 I 類
(環境省:絶滅危惧 I A類)		キキョウ科
選定理由	生育地が極端に限定されるうえ、生育環境の変化による種の存続への圧迫に絶えずさらされている。	写真(高橋弘)
形態の特徴	湿地にはえる多年草。太い根茎から紫色を帯びた茎がまっすぐに立つ。茎葉に柄はなく、互生し鋸歯がある。萼裂片は平開しない。花柄はごく短く、花冠は淡紫色。	
生態的特徴	低地の休耕田、放棄水田、湿地に生育する。	 
分布状況	本州中部と中国地方に分布する。岐阜県では県南東部に生育する。	
減少要因	生育地の荒廃、湿地植生の変化による乾燥化、他の植物からの被圧。	
保全対策	湿地の保護、保全及び生育環境維持活動。	
特記事項		
参考文献		

文責:永田幸枝